

平成 23 年度第 4 回理事会抄録

日時：平成 23 年 7 月 16 日（土） 13：00～15：25

場所：(社)日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水（副会長）、岩瀬（前副会長）、古川、岩崎、長尾（監事）、宇田、大丸、荻原、香山、苅山、北山、小林、坂井、佐藤、陣内、高島、谷、土井、東、藤井、三澤、森（理事）、佐藤（委員長）、高木（士会連絡協議会長）

新副会長・新理事 自己紹介

審議事項

1. **平成 23・24 年度の協会体制について**(中村会長)協会は平成 24 年度に一般社団法人に移行するが、移行を円滑に進めるために今年度より活動体制を新組織に変えて事業を実施したい。新定款の 5 つの公益目的事業に即した 5 つの部と、法人の管理・運営を行う事務局に整理統合する。部長は理事が兼任、部の活動と予算執行の状況を把握し、その責任を負う。部の下の委員会の委員長には平成 22 年度体制の部長、委員長が移行する。会員管理システムとは別に会員の臨床状況を反映する会員臨床情報システムを構築し、事務局で管理し、必要な臨床データを適時に提供できる体制をつくる。これに対して、制度対策部内の委員会名を障害への対応が明示された名称とすべきとの意見を了承して新体制を確定させる。 承認
2. **常務理事の選任について**(中村会長)5 つの部の部長と事務局長、2 名の事務局次長の計 8 名を常務理事として推薦する。 承認
3. **来年度以降の社員総会のあり方について**(中村会長)作業療法学会の会期中に行っていた総会の時期を 5 月最終週の土曜日に、場所は東京に固定し、代議員の旅費は協会が負担する。 承認
4. **来年度以降の表彰式典のあり方について**(中村会長)代議員制に伴い、総会時に行われていた表彰式を学会の開会式の中で行うことを提案する。 承認
5. **被災会員の第 3 回会費免除申請について**(荻原事務局長)6 月 24 日から 7 月 15 日までの申請件数 9 件のうち 3 名は「家財破損」のため対象外とし、6 名を免除申請対象とした。 承認
6. **会員の入退会について**(荻原事務局長) 会費未納による強制退会者 4 名が清算後、再度入会を希望。 個人の賛助会員の入会希望。 1 名の死亡退会の通知。 承認

報告事項

1. **平成 23 年度第 46 回総会について**(佐藤前総会議事運営委員長) 第 1 号議案から第 5 号議案まですべて承認が得られ、予定どおりの議事進行となった。委任状回収は 1 万 4,809 名、議場出席者と

併せて 1 万 5,239 名となり、正会員の 37%の出席率。

2. **第 45 回日本作業療法学会について**(大橋第 45 回日本作業療法学会会長)一般演題数 846 題(応募演題数 954)、ワークショップ、学会会長講演、特別講演、シンポジウム、被災者支援報告会等の企画がなされ、4,574 名の参加が得られた。本学会独自企画の学会専用の web サイトの運用が好評だった。
3. **WFOT 代表者会議 2014 の会場の決定について**(山根第 16 回 WFOT 大会 2014 実行委員長)代表者会議の開催場所が千葉県「かずさアカデミアパーク」に決定。
4. **Team Japan 国内委員会の再編について**(山根第 16 回 WFOT 大会 2014 実行委員長)役員改選に伴い、委員会の人員を再編した。第 2 回委員会を 8 月 21 日に開き、実際の運営に入る。参加費の具体的な金額についても議論がされた。
5. **第 9 回協会・都道府県士会合同役職者研修会について**(北山理事)7 月 30・31 日に開催される研修会のプログラムが決定した。
6. **制度対策関連**
 - 1) **介護保険改定要望について**(土井理事)7 月 14 日、介護報酬改定に対するリハ 3 団体案を厚労省に提案。ここでのやり取りを踏まえ、7 月 28 日のプレゼンテーションに向けて作業を進める。「作業療法の特殊性をアピールする」、「訪問リハでの作業療法士と他職種との連携が必要」等の意見が多く出された。
 - 2) **社会保障審議会介護給付費分科会でのプレゼンテーションについて**(中村会長)7 月 28 日に行われるプレゼンテーションの内容について説明。自立支援に基づく包括マネジメントの総合モデルに対する作業療法の成果をプレゼンする。
7. **国際部活動報告** 書面報告
8. **渉外活動報告** 書面報告
(三澤理事)JDD ネットから「相談支援体制の充実」の提案がされ、児童発達支援センターへの専門職配置等との関連もあり、協会として意思表示をする必要がある。協会の新組織の制度対策部も含め、来年度に向けてコメントを出すことを提案する。
9. **諸会議の開催について**
 - 1) **平成 23 年度の理事会議の日程変更について**(山根副会長)常務理事会、運営調整会を廃止し、理事会のみとする。
 - 2) **旧体制各部長のヒアリングについて**(山根副会長)8 月 6 日、7 日に新体制に向けての引き継ぎ、検討を目的としたヒアリングを行う。
 - 3) **機関誌・協会ニュース等、協会の情報提供のあり方検討会**(8 月 20 日 15 時~17 時)について(山根副会長)三役、学術部長、機関誌編集委員長、広報部長、広報委員長の出席で検討会を

開催する。

10. その他

1)(香山理事)合同役職者研修会終了後、被災3県の県土会長で今後のボランティア活動、支援金、情報共有の3点について会議を開催する。

2)(土井理事)7月14・15日に訪問リハビリテーション振興会の地域リーダー育成研修会が開催された。

以上